

# 令和 7 年度 学校法人齊藤学園 事業報告書

作成日：令和 8 年 5 月 2 5 日

## 1. 法人の概要

### (1) 目的・教育理念

#### 【目的】

歯科医学および歯科技工学技術の習得を第一にして、企業との連携を密にしたカリキュラムを導入することで卒業後に時代に即した即戦力となる人材を育成することを目的としている。

#### 【教育理念】

1. 基礎力の養成
2. 創造力の育成
3. 医療人の品格

### (2) 学校法人の沿革

S. 39 (1964) 医療法人済盟会 九州歯科技工士学院設立

S. 52 (1977) 私立専修学校の認可

九州歯科技工専門学校と改称

S. 53 (1978) 飯塚市横田の新校舎へ移転

S. 54 (1979) 学校法人齊藤学園 九州歯科技工専門学校に改組

H. 6 (1994) 歯科技工士専攻科（1 年制）設置

R. 3 (2021) 歯科技工士科が職業実践専門課程に認定

R. 4 (2022) 歯科技工士科が専門実践教育訓練給付制度有効指定講座に認定

(3) 設置する学校・学科

九州歯科技工専門学校

歯科技工学科（2 年制）

(4) 学生数の状況（令和 8 年 5 月 1 日現在）

入学定員：20 名

収容定員：40 名

在籍者数：43 名

(5) 役員の概要

理事 7 名

監事 2 名

(6) 評議員の概要

評議員 15 名

(7) 教職員の概要

本務教員 8 名

兼務教員 8 名

職員 2 名

## 2. 事業の概要

### (1) 当年度の事業概要

少人数教育を維持しながら国家試験対策及び実習教育の充実を図った。

### (2) 主な事業計画及び進捗状況

#### ① 国家試験対策強化：

令和7年度国家試験対策全国模擬試験において学校平均点や個人成績で上位に位置したことや国家試験の合格率が100%を維持できた。

#### ② 実習機器の更新：

入学者増加に伴い、CADソフトの増設や最新鋭の切削加工機を導入し、デジタル歯科技工に対応できるようにした。

#### ③ 学生募集活動の強化：

各高校訪問や学校ガイダンスを増やしたり、多彩な内容でのオープンキャンパスの実施、さらにはSNS（TikTokやInstagram）を用いた学校広報活動を行った。その効果もあり、令和8年度受験生は、24名であった。

#### ④ 就職、進学：

令和7年度卒業生は、就職希望が多く、専攻科進学者はいなかったが、就職率は今年度も100%を維持し、また全員希望の就職先へ行くことができた。

### (3) 施設設備の状況

校舎所在地：福岡県飯塚市横田 770-1

主な設備：歯科技工に関わる基本設備一式、また実習室、講義室の整備および改修、CAD/CAM 設備増設等を行った。

### (4) その他

- |           |      |
|-----------|------|
| ① 重要な契約   | 該当なし |
| ② 係争事件    | 該当なし |
| ③ 決算日後の事項 | 該当なし |

#### ④ 今後の課題

老朽化した校舎建物や設備の修繕および少子化に伴った入学志願者減少への対策及び即戦力となる人材の輩出を重点課題とし、令和８年度も継続して行動する。

### 3. 財務の概要

別紙決算書（計算書類）参照